

法

大

政

学

の

掟

活動シーンにあわせて

廃棄物削減を目指した

本学の分別廃棄の運用基準編

本学は、基本的に「燃やせるゴミ」、「燃やせないゴミ」、「カン・ビン」、「ペットボトル」、「ミックスペーパー」、「ペットボトルキャップ」に分別します。

3R(Reduce, Reuse, Recycle)も大切ね。

分別

黄緑色はリサイクルできる資源ゴミ
使用済のマスクは、ビニール袋等に入れて必ず持ち帰ってください。

キャンパス・オフィス編



紙製の資料、新聞、雑誌、パンフレット、紙コップ、包装紙、メモ用紙等はミックスペーパー

汚れていたり、濡れていたり、臭いが強いものは燃やせるゴミに。

EMS運用管理アンケート(2020年度)からは学内の分別廃棄の運用基準がわかりにくいと回答している割合(市ヶ谷約25%)も見逃せません。ミックスペーパーは、回収され資源化されることで収益をもたらします。

詰め替え用容器の活用

使用済ティッシュペーパーは燃やせるゴミに。

発砲スチロールは、燃やせないゴミに。

図書館の「リユース・ブックス」で書籍を頂きました。

文房具等の消耗品は不要になったら譲りあって大切に使います。

2022年度環境目標

市ヶ谷・多摩・小金井キャンパスの一般廃棄物排出量について2019年度実績値を維持する。

関連するSDGs



法政大学は、「持続可能な地球社会の構築を目指す拠点」としてSDGs(持続可能な開発目標)について重要課題と関連付けて取り組んでいきます。

2022年4月 法政大学環境センター

TEL:03-3264-5681, E-MAIL:ickankyo@hosei.ac.jp

食事編



割り箸や食べ残し等の生ゴミは燃やせるゴミ、レジ袋、弁当箱、カップ麺の容器や割り箸のプラスチック袋は燃やせないゴミに。



一手間かけてきちんと分別

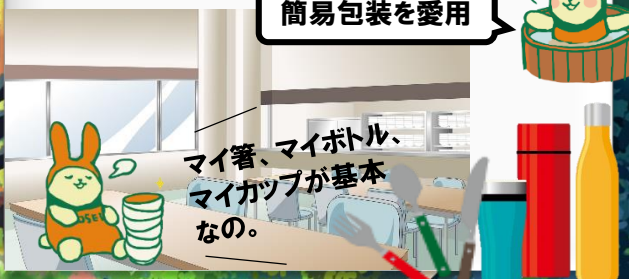
缶や瓶の本体は「カン・ビン」専用ゴミ箱に
蓋は燃やせないゴミに

ラベルは燃やせないゴミ
本体とキャップは専用ゴミに



飲料用紙パックは洗った後に内側を乾燥させてミックスペーパー
内側が濡れた状態では燃やせるゴミ
内側がアルミ付の場合は燃やせないゴミ

簡易包装を愛用



「法政大学の掟」は、健康的に、地球環境問題の解決を目指す上での「心構え」を示しています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策も忘れずに。